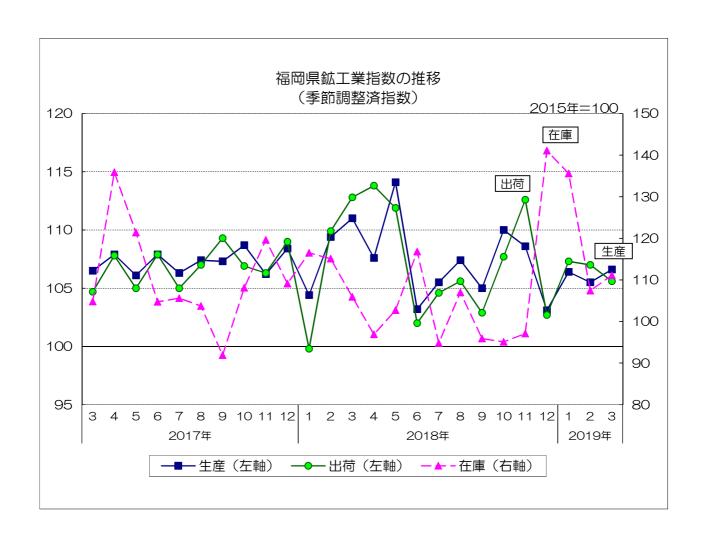
平成27(2015)年基準

福岡県鉱工業指数月報

(2019年3月)



福岡県鉱工業指数 利用上の注意

1. 基準年次

平成27年(2015年)を基準年とする。

2. 作成の範囲

日本標準産業分類の鉱業及び製造業を基礎とした産業の生産指数(付加価値額ウェ イト)、生産者出荷指数及び生産者製品在庫指数について、原指数と季節調整済指数 を作成した。

3. 分類

日本標準産業分類を基本とした業種分類と、採用品目の用途により財別に格付け した特殊分類の2通りの方法によっている。

4. 採用品目

生産指数は150品目、生産者出荷指数は149品目、生産者製品在庫指数は93品目 である。

5. ウェイト

生産、出荷及び在庫指数の各品目のウェイトは、基準年次の付加価値額、生産者出荷額 及び生産者製品在庫指数の鉱工業全体に対する一万分比である。

6. 作成の方法

総合算式は、基準時固定加重算術平均法(ラスパイレス算式)である。

7. 季節調整

季節調整の方法は、センサス局法を使用している。 季節調整済指数とは、原指数を季節指数で割ることによって、季節変動を除去した 系列のことである.

8. 統計表中の符号

「-」 :該当する数値がない場合 「O.O」: 数値が単位未満の場合 「▲」: マイナスの場合 「x」: 秘匿の場合

9. 資料

経済産業省生産動態統計調査、その他既存の資料及び県調査による。

2019年3月の鉱工業指数

概況

○ 2019年3月の鉱工業指数(季節調整済)は、生産が前月比1.0%上昇の106.6、 出荷が同1.3%低下の105.6、在庫が同3.4%上昇の111.1となった。

(1) 生産

季節調整済指数 :106.6で前月比1.0%上昇 (2か月ぶりの上昇) 原指数 :111.5で前年同月比5.1%低下 (2か月連続の低下)

(2) 出荷

季節調整済指数 :105.6で前月比1.3%低下 (2か月連続の低下) 原指数 :111.3で前年同月比7.9%低下 (2か月連続の低下)

(3) 在庫

季節調整済指数 :111:1で前月比3:4%上昇 (3か月ぶりの上昇) 原指数 :100.4で前年同月比4.9%上昇 (2か月ぶりの上昇)

〇 前月比(季節調整済) [上昇] 「横ばい〕 [低下] 生産(19業種中) 8業種 〇業種 11業種 出荷(19業種中) O業種 11業種 8業種 〇業種 在庫(18業種中) 8業種 10業種

(1) 九州・全国との比較

(2015年=100)

<u> </u>	上国しいル教			_\	(20104-100)		
		季節調整済指数		原指数			
			前月比%		前年同月比%		
	生産	106.6	1.0	111.5	▲ 5.1		
福岡県	出荷	105.6	▲ 1.3	111.3	▲ 7.9		
	在 庫	111.1	3.4	100.4	4.9		
	生産	106.1	▲ 0.5	110.3	▲ 4.5		
九州	出荷	104.9	0.2	110.0	▲ 4.5		
	在 庫	102.8	2.3	98.6	4.9		
	生産	102.2	▲ 0.6	110.9	▲ 4.3		
全 国	出荷	100.9	▲ 1.3	112.0	▲ 4.0		
	在 庫	103.8	1.4	98.9	0.2		

(2) 前月比(季節調整済)での上昇低下(生産指数のみ)

上昇に寄与した業種 金属製品工業 ゴム製品工業 鉄鋼業 汎用・生産用機械工業 プラスチック製品工業 輸送機械工業 家具工業 非鉄金属工業 ・ 大材・木製品工業 ・ 大材・木製品工業 ・ 大が・木製品工業 ・ おいった (知) ・ 紙・紙加工品工業 ・ 印刷業 ・ 石炭製品工業	_(乙)則月比(学即調金済)(切上升低)	(王厓拍数のみ)
ゴム製品工業 電子部品・デバイス工業 鉄鋼業 化学工業 汎用・生産用機械工業 電気機械工業 プラスチック製品工業 窯業・土石製品工業 輸送機械工業 繊維工業 家具工業 木材・木製品工業 非鉄金属工業 幼業 パルプ・紙・紙加工品工業 印刷業	上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
	ゴム製品工業 鉄鋼業 汎用・生産用機械工業 プラスチック製品工業 輸送機械工業 家具工業	電子部品・デバイス工業 化学工業 電気機械工業 窯業・土石製品工業 繊維工業 木材・木製品工業 鉱業 パルプ・紙・紙加工品工業 印刷業

四半期別指数の動向

2019年 1~3月期の概況

〇 今期の鉱工業指数(季節調整済)は、生産が前期比0.9%低下、 出荷が同1.0%低下、在庫が同21.3%低下となった。

(1) 生産

季節調整済指数 :106.2で前期比0.9%低下 (2期ぶりの低下) 原指数 :104.9で前年同期比2.4%低下 (3期連続の低下)

(2) 出荷

季節調整済指数 :106.6で前期比1.0%低下 (2期ぶりの低下) 原指数 :106.0で前年同期比1.7%低下 (2期ぶりの低下)

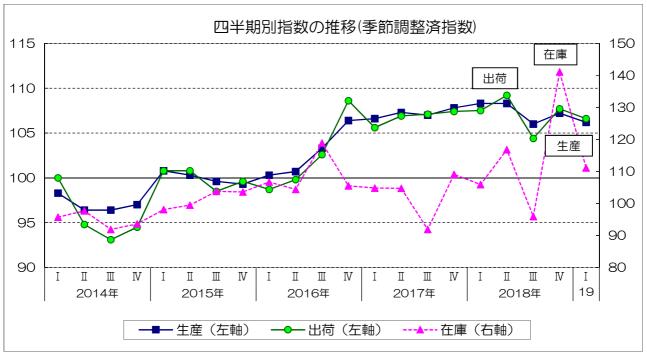
(3) 在庫

季節調整済指数 :1 1 1 1 で前期比2 1.3%低下 (2期ぶりの低下) 原指数 :1 0 0.4で前年同期比4.9%上昇 (6期連続の上昇)

2015年=100

		生	産	出	荷	在	庫
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
2018年	1~3月期	108.3	0.5	107.5	0.1	105.9	▲ 2.9
	4~6月期	108.3	0.0	109.2	1.6	116.8	10.3
	7~9月期	106.0	▲ 2.1	104.4	▲ 4.4	95.9	▲ 17.9
	10~12月期	107.2	1.1	107.7	3.2	141.1	47.1
2019年	1~3月期	106.2	▲ 0.9	106.6	▲ 1.0	111.1	▲ 21.3
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
2018年	1~3月期	107.5	1.5	107.8	2.0	95.7	1.1
	4~6月期	106.8	0.8	105.9	1.8	109.5	11.6
	7~9月期	105.8	▲ 1.0	104.9	▲ 2.6	101.3	4.4
	10~12月期	109.7	▲ 0.1	110.2	0.7	135.4	29.3
2019年	1~3月期	104.9	▲ 2.4	106.0	▲ 1.7	100.4	4.9

※在庫の数値は期末値。



全業種・主要8業種の動向

(2019年3月)

〇 全業種の動向

- (1) 生産指数は106.6 (季節調整済)となり、前月と比べると、食料品・たばこ工業、電子部品・デバイス工業などが低下したが、金属製品工業、ゴム製品工業などが上昇したため、総合で前月比1.0%上昇(前年同月比5.1%低下)となった。
- (2) 出荷指数は105.6 (季節調整済)となり、前月と比べると、輸送機械工業、金属製品工業などが上昇したが、食料品・たばこ工業、化学工業などが低下したため、総合で前月比1.3%低下(前年同月比7.9%低下)となった。
- (3) 在庫指数は111.1 (季節調整済)となり、前月と比べると、化学工業、窯業・土石製品工業などが低下したが、鉄鋼業、金属製品工業などが上昇したため、総合で前月比3.4%上昇(前年同月比4.9%上昇)となった。

〇 主要8業種の動向

「牛 産]

	<u> </u>				
業		種	前月比 (%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄		鋼	6.1	▲ 3.4	特殊鋼熱間圧延鋼材、ブリキ・ティンフリースチール、鋼帯 等
金	属製	品	23.4	▲ 2.5	鋼管(ベンディングロールで成形したもの)、飲料用缶 等
汎用	• 生産用機	紲	5.2	▲ 6.7	ショベル系掘削機、クレーン、バルブ・コック 等
電子語	部品・デバィ	′ス	▲ 11.0	▲ 6.3	トランジスタ 等
輸	送 機	械	0.9	▲ 8.9	四輪自動車、シャシー及び車体部品 等
窯業	• 土石製	品	▲ 1.8	▲ 1.3	セメント 等
化		学	▲ 4.8	9.8	ビスフェノールA、医薬品、無水フタル酸 等
食料	品・たば	<u>.</u>	▲ 8.4	▲ 16.5	その他の調味料、ビール、弁当等
総		合	1.0	▲ 5.1	_

[出荷]

	<u> </u>				
業		種	前月比 (%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄		錮	2.7	▲ 0.5	特殊鋼冷間仕上鋼材、軌条・外輪、特殊鋼熱間圧延鋼材 等
金	属製	品	22.0	▲ 8.8	鋼管(ベンディングロールで成形したもの) 等
汎用	・生産用	機械	3.0	▲ 6.9	クレーン、バルブ・コック、ショベル系掘削機 等
電子	部品・デバ	バイス	▲ 11.3	▲ 3.1	トランジスタ 等
輸	送 機	械	2.3	▲ 9.1	四輪自動車 等
窯業	美・土石	製品	▲ 7.7	▲ 15.9	セメント、耐火れんが、ガラス製容器類 等
化		学	▲ 11.3	10.6	ポリカーボネート、医薬品 等
食料	糾品・たⅠ	ばこ	▲ 10.3	▲ 19.7	ビール、その他の調味料、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総		合	▲ 1.3	▲ 7.9	-

[在 庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 錙	4.1	12.9	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、軌条・外輪等
金属製品	17.2	14.2	飲料用缶 等
汎用•生産用機械	18.6	▲ 25.4	ショベル系掘削機 等
電子部品・デバイス	▲ 15.5	▲ 17.8	混成集積回路 等
輸送機械	13.0	9.3	四輪自動車 等
窯業・土石製品	▲ 2.2	▲ 7.5	セメント 等
化 学	▲ 3.9	9.8	ビスフェノールA、クレオソート油 等
食料品・たばこ	▲ 0.9	▲ 4.1	焼酎、ビール、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総合	3.4	4.9	_

⁽注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

主要8業種別指数の推移(季節調整済・2015年=100)



2019年

汎用·生産用機械工業(w=832.1)

■ 生産 **●** 出荷

2018年

---▲---在庫

2017年

電子部品・デバイス工業 (w=364)

2017年

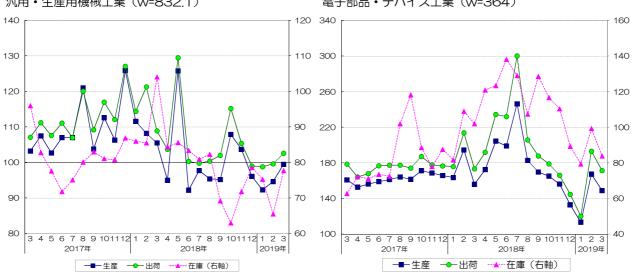
3 4 5 6 7 8 9 1011 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1011 12 1 2 3

→出荷

2018年

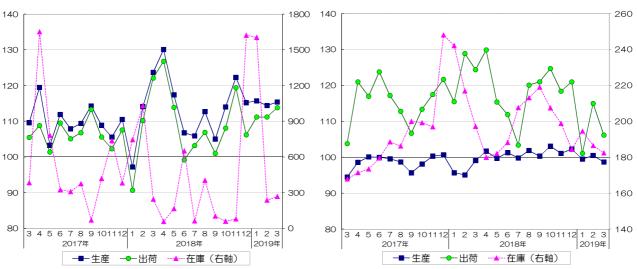
--▲--在庫(右軸)

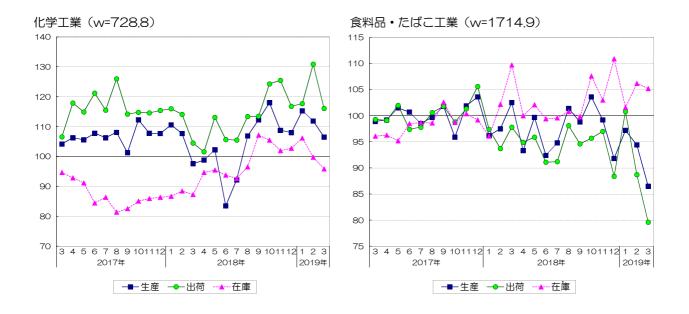
2019年

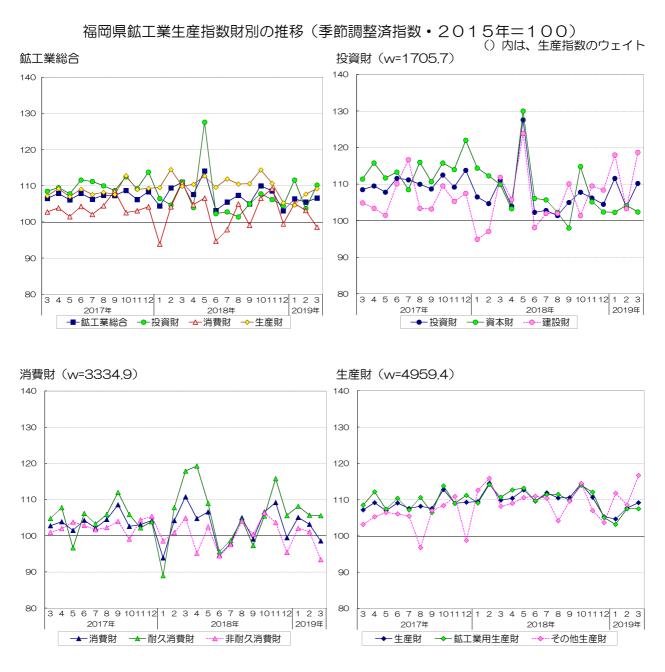




窯業・土石製品工業(w=593)







平成27(2015)年基準 福岡県鉱工業指数月報(2019年3月)

福岡県企画·地域振興部調査統計課 代表 (092) 651-1111

直 通 (092) 643-3190 F A X (092) 643-3192 e-mail chosa@pref.fukuoka.lg.jp